

# 平成30年度 公益財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会事業に係わる報告書

北海道八雲養護学校  
校長 佐橋 正智

## 1 事業の実施目的

公益財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会定款第2章第3条の（目的）に則し、本校児童生徒と隣接する国立病院機構八雲病院の成人入院患者の日常や余暇時間におけるスポーツ活動の促進や充実を通して、入院生活における心身の健全な発達や状況の維持・改善及び社会人としての豊かな人格の育成等を目指した健康的で豊かな生活に資する。

## 2 具体的な事業対象名

(1) スティック部（スティックを使用したスポーツ全般を行うサークル活動）

ア 対象

本校児童生徒と隣接する国立病院機構八雲病院の成人入院患者有志 約20名  
（本校及び八雲病院職員が審判や会場設営、介助等でボランティア参加）

イ 活動期間

- ・ 6月～9月の毎週土曜日に約2時間程度活動
- ・ 学校・病院での行事や余暇活動で随時活動

ウ 活動場所

主に本校体育館

エ 活動内容

参加者一人一人の実態に応じて使用可能なスティックを作成し、ホッケーやバスケット、バレーボール等の競技内容やルールに準じて参加者に応じた競技やルールを開発し、スポーツ活動を展開している。

オ 平成30年度の主な事業内容

(ア) 平成30年度のスティック部の活動

平成30年6月23日（土）～9月8日（土） 計5回実施

(イ) 競技用スティック及び競技に使用する器具の補修と修繕

競技用スティックやゴール等が破損した際に、本校職員や病棟職員が随時補修や修理を行なった。今年度は昨年度購入した材料等があったり、ハロウィック水泳法に係る研修会やeスポーツに予算を回したりする必要があったことから、材料等の購入は行なわなかった。

カ 活動の様子



## (2) ハロウィック水泳法

### ア 対象

本校児童生徒全員（ベッドサイド学習の児童生徒は除く）

### イ 活動期間

平成30年7月5日（木）、7月19日（木）、8月23日（木）

### ウ 活動場所

八雲町民プール

### エ 活動内容

浮き具を使わずヘルパーの必要最低限度の介助と、スイマー自身の浮力を最大に活用して行うのが特徴の水泳法による水泳学習を行なっている。ハロウィック水泳法の本来の目的では、自立して泳げるようになることにあるが、本校では、「水中での自立、地上ではできなくても水中ではできる活動を体験する」ということを大切にして、平成17年度から隣接する病院と町民プールの協力を得て実施している。

### オ 平成30年度の主な事業

#### (ア) ハロウィック水泳法に関する理論実技研修

- ・日時：平成30年7月6日（金）
- ・講師：日本ハロウィック水泳協会 久賀谷 洋 氏
- ・内容

##### ① 実技研修

児童生徒の入退水が安全・安心にできるような指導方法を中心に、ハロウィック水泳法に関する基本的な技術についての研修を行った。

##### ② 理論研修

ハロウィック水泳法に関する基本的な理論についての講義を行い、教師一人一人が理論を踏まえて指導することができるよう研修を行った。

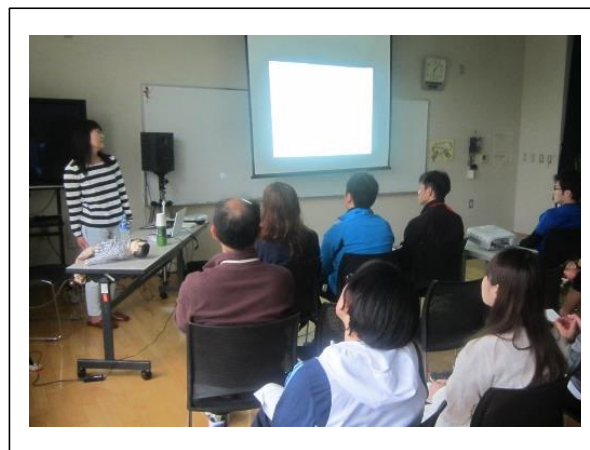
#### (イ) 理論実技研修費

科目	費用	備考
交通費	44,980円	大阪～八雲間
宿泊費等	12,000円	
講習料	50,000円	
登録料	20,000円	ハロウィック水泳協会登録料2年分
合計	126,980円	

#### (ウ) 理論実技研修の様子



< 実技研修 >



< 理論研修 >

(3) eスポーツ

ア 対象

小・中学部、高等部A・B 1 類型児童生徒の希望者 10名

イ 活動期間

平成30年12月27日（木）

冬季休業期間の登校学習日に実施

ウ 活動場所

本校視聴覚室

エ 活動内容

実施に当たっては、年間指導計画を変更し、体育科の授業において本校独自の車いすサッカーを実施し、サッカーのルールと車いすサッカーのルールの違いを説明することで、基本的なサッカーのルールを理解することから始めた。

本校の教職員にはeスポーツとしての「ウイニングイレブン」のルールやレギュレーションの知識が不十分なため、今回は本校独自のルールを作成し、5名1組のチームで1試合前後半6分、前半と後半で選手を入れ替えて3試合実施し、3試合の総合得点で勝敗を決定するルールで行った。

オ 平成30年度の主な事業

コナミ「ウイニングイレブン2019」を使用したeスポーツ体験

カ eスポーツ体験に係る費用

プレイステーション4及びコントローラーの購入費 約37,500円

キ 活動の様子



<体育科の授業の中での練習>



<eスポーツ体験の様子>

**公益財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会第4条3号事業の平成31年度事業予定**

**1 スティック部の活動による余暇活動の充実**

- (1) 活動期間：6月～9月
- (2) 主な活動内容：スティックホッケー、バレーボール、カーリング など
- (3) 競技用スティック及び競技に使用する器具等の新規購入及び補修と修繕

**2 ハロウィック水泳法の推進**

- (1) ハロウィック水泳法に関する研修の充実
- (2) 教職員のハロウィック水泳法に関する専門性や技能の向上に向けた取組

**3 eスポーツの取組の充実**

- (1) eスポーツに関するルールなどの理解の推進
- (2) 本校児童生徒の実態に応じたコントローラーの工夫に向けた取組
- (3) 本校児童生徒の実態を踏まえた新規ソフトの購入